

2024年度

二チイキッズ長岡天神保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年12月16日（月）～1月17日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年1月18日（土）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	一日の大半を保育園で過ごす子どもたちにとって安心できる居心地の良さは重要であることを踏まえ、保育理念である『おもいっきり』を大切に保育した。子ども一人一人が、主体的に活動できるようにすることで子どもたちだけでなく保育園に係る全ての人間が笑顔になれた一年になった。
子どもの発達援助	日々のミーティングで保育の振り返りを行い、一人一人の子どもの姿の共有をすることで全職員、同じ対応ができ、子どもたちの心身の安定に繋がった。常に“子どもにとってどうか？”ということ考えた保育ができた。
保護者に対する支援	毎日の送迎・日々の連絡ノートで良好なコミュニケーションを築けるよう丁寧に行った。子育ての不安やSOSを発信しやすい環境づくりを心がけ孤独な子育てにならないようアプローチを行うことができた。
保育を支える組織的基盤	可視化した保育を行い、保育者の役割を明確にした。風通しの良さを構築し、子どもたちにとって良い環境の提供ができ、穏やかな空気で園全体を包みこむことができた。

総評
<p>子どもたちが日々の生活のなかで、自由に選択できる環境作りをし、子どもの発信を丁寧にくみ取った保育を行うことができた。職員は、全ての子どもの“ありのままの姿”を受け入れることで、子どもたち一人一人の“自己肯定感”に繋がられるように心掛けた。また、子どもたちへの声掛けを職員が丁寧に伝えることで、子どもたちの正しい発語・言葉の獲得につながったと感じる。</p> <p>次年度も日々の積み重ねを大切に、健全な子どもの成長へとつながり『おもいっきり』を満喫できる保育の提供を行っていきたい。</p>